

土 壤・水環境におけるコロイド界面現象

平成24年度 農業農村工学会 大会企画セッション

2012年9月20日 9時－10時30分 北海道大学 高等教育推進機構

主旨:土壌や水環境中には、粘土、酸化物、腐植物質などのおびただしい数のコロイド粒子があり、膨大な表面積に汚染物質である疎水性の化学物質を吸着濃縮している。このため、環境中のコロイド粒子の挙動は汚染物質の動態や輸送と密接に関係しており、その評価が重要である。本企画セッションでは、コロイド粒子の輸送を支配している様々な界面現象とコロイド粒子の輸送の問題を中心に討議を行い、その理解と研究展開の意義と方向性を考える。

プログラム

イモゴライト分散液の界面化学的性質に対する腐植物質の添加効果

足立泰久

集水域における溶存有機物の組成変化

眞家永光

水処理工学と廃棄物処分工学の視点から診たコロイドの安定性と表面錯体形成の関係

佐藤 努 福士圭介

臭素酸の無機材料への収着特性

颯田尚哉*、宮野幸子*、小林幹佳

界面活性剤の土壌中における吸着と移動について

石黒宗秀